

第10回QST国際シンポジウムの会場及び附帯設備等の借用

仕 様 書

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
経営企画部第1研究企画室

1. 件名

第10回QST国際シンポジウムの会場及び附帯設備等の借用

2. 目的

本仕様書は、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(以下「QST」という。)が主催する第10回QST国際シンポジウム(以下「国際シンポジウム」という。)において、講演、ワークショップ及びポスター・企業展示を行うための会場及び附帯設備等の借用について定めるものである。

3. 数量及びレンタル期間

3.1 数量

カンファレンスセンター		
Terrace Room	40㎡～	1式
Room A	100㎡～	1式
Room B	100㎡～	1式
Room C	100㎡～	1式
Room D	50㎡～	1式
Hall	740㎡～	1式

3.2 レンタル期間

2026年11月16日(月)	13:00 ～	17:00	Terrace Room
	13:00 ～	17:00	Room A
	13:00 ～	17:00	Room B
	13:00 ～	17:00	Room C
	13:00 ～	17:00	Room D
2026年11月17日(火)	8:00 ～	18:00	Hall
	8:00 ～	18:00	Terrace Room
	8:30 ～	20:00	Room A
	8:30 ～	20:00	Room B
	8:30 ～	20:00	Room C
2026年11月18日(水)	8:00 ～	20:00	Room D
	8:00 ～	20:30	Hall
	8:00 ～	20:30	Terrace Room
	8:30 ～	18:30	Room A
	8:30 ～	19:00	Room B
	8:30 ～	18:30	Room C
2026年11月19日(木)	8:30 ～	18:30	Room D
	8:00 ～	17:00	Hall
	8:00 ～	17:00	Terrace Room
	8:30 ～	17:00	Room A
	8:30 ～	12:00	Room B
	8:30 ～	12:00	Room C
	8:30 ～	17:00	Room D

4. 会場の仕様

4.1 立地

出席者の会場アクセスへの利便性に鑑み、JR東京駅から鉄道等の公共交通機関を利用

した場合の所要時間が10分程度の圏内に立地していること。

4.2 借用する会場の各室等と員数

- (1) 講演会場:1式
- (2) ポスター・企業展示会場:3式
- (3) 来賓控室:2式
- (4) 打ち合わせ室:1式
- (5) スタッフ控室:1式
- (6) 昼食会場:1式

4.3 各室等の諸条件

(1) 講演会場(Hall)

- ・基本の収容人数が300人以上のホールであること。
- ・ステージ、スクリーン、照明、音響、映像設備等を備えていること。
- ・ロビー、ホワイエ、トイレを備えていること。
- ・ロビー、ホワイエは、ポスター・企業展示エリアとしても使用できること。
- ・スクリーン上方に吊看板1枚(サイズ:横5400 mm、縦640 mm)を設置できること。
- ・ステージ上(またはステージ近く)に以下のスペースを確保できること。
 - ⇒ 講演用パソコン等の設置スペース
 - ⇒ 運営用パソコン等の設置スペース
 - ⇒ Web会議システム用機材の設置スペース
 - ⇒ ステージ中央の講演台の移動スペース
- ・ロビーに受付を設営し運用できること。
- ・出席者がWifiを使用できること。
- ・300人程度が着席することができる椅子とテーブルがあること。

(2) ポスター・企業展示会場(RoomA、RoomB、RoomC)

- ・講演会場と同建物にあり、100 m²以上の広さがあること。
- ・照明、音響、映像設備等を備えていること。
- ・50人程度が着席することができる椅子とテーブルがあること。

(3) 来賓控室(RoomD)

- ・講演会場近くにあり、10人程度が着席することができる椅子とテーブルがあること。その他にも、10人程度が利用できる椅子があること。
- ・荷物置き用のテーブル1台及びハンガーラック1台があること。
- ・駐車場から講演会場、控室又は昼食会場まで他の参加者と別の動線を確保できること。

(4) 打ち合わせ室(クローク)(Terrace Room)

- ・講演会場近くにあり、40 m²以上の広さがあること。
- ・打ち合わせ等で10人程度が利用できる机と椅子があること。
- ・荷物置き用のテーブルとハンガーラックが複数台あること。

(5) スタッフ控室(RoomD)

- ・講演会場と同建物にあり、10人程度が利用できる机、椅子があること。

(6) 昼食会場(RoomD)

- ・講演会場と同建物にあり、15人程度が利用できる机、椅子があること。
- ・講演会場まで他の参加者と別の動線を確保できること。

(7) 共通設備等の条件

- ・講演会場をはじめ各室には、空調設備が完備されていること。
- ・講演会場をはじめ各室には、持込み機器用 100 Vコンセントがあり、使用可能であること。

<主なコンセントの使用場所と用途>

1) 講演会場

- a) ステージ(運営用PC、講演用PC、Web会議システム用機材等用)
- b) ステージ裏(運営用PC)
- c) 客席(記録用ビデオ撮影機材等用)
- d) ロビー、ホワイエ(運営用PC、プリンタ、モニター等用)

2) ポスター・企業展示会場

- a)ポスター・企業展示用機材、運営用PC、プリンタ、会場内進捗確認用モニター等用

3) 来賓控室、打ち合わせ室、スタッフ控室、昼食会場

- a)運営用PC、電気ポット等用

(8) 感染症等の拡大防止対策等について

- 必要に応じて、QSTと協議の上、適切な感染症等の拡大防止対策等を行うこと。

5. 借用する附帯設備等の仕様

講演会場及びポスター・企業展示会場で借用する附帯設備等の一覧を表1に示す。受注者は、QSTとの協議に基づき、附帯設備等の設営・撤去を行うこと。

吊看板は、QSTとの協議に基づき制作図を作成し、看板制作前にQSTの確認を得て、講演会場のステージ上方に設営すること。

また、会場に届く荷物(宅配便等)を、借用日の前日までに受け取り、保管すること。

6. 提出図書

受注者は、表2に示す図書を提出すること。

※1 その他、QSTが必要とする図書を提出すること。詳細はQSTと協議の上決定する。

※2 QSTによる確認のために提出された図書を受領した際には、期日を記載した受領印を押印のうえ返却するものとする。提出された図書については、当該期限までに審査を完了し、確認ができない場合には修正を指示する。なお、修正などを指示しない場合は確認済みとみなす。

7. 納期

令和8年11月30日

8. 検査

QSTが本仕様書に定める要件を満たしていることを確認したことをもって検査合格とする。

9. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QSTと協議の上、その指示に従うものとする。

以上

表 1 講演会場で借用する附帯設備等の一覧

番号	品名	数量	単位	備考(主な仕様、主な使用予定場所、等)
1	音響セット	4		マイク:ワイヤレス×8、有線×4
2	映像セット	4		PJ:14,000lm/SC:200inch
3	天吊プロジェクター	16	台	PJ:11,000lm/SC:150inch
4	パーテーション	19	台	W1800×H1800/三つ折り
5	インターネット単独回線	12	式	
6	レイアウト設営・撤去費	1	式	
7	吊看板	2	式	
8	ポスターパネル	156	式	
9	自立資材一式	1	式	
10	設営・撤去費用	1	式	
11	現場諸経費	1	式	
12	車輛運搬費	1	式	
13	社名版	19	式	
14	ホワイトボード	8	台	W1800×2
15	演台	6	台	
16	映像スイッチャー	4	台	
17	ステージ	1	式	W12000×D3600×H400/分割利用時:W8400×D2400×H400
18	司会台	2	台	
19	レーザーポインター	1	台	
20	プロジェクター台	1	台	
21	床上スタンド	12	台	
22	卓上スタンド	15	台	
23	椅子			「4.会場の仕様」を満たす台数
24	机			W1800×D450×H710 「4.会場の仕様」を満たす台数
25	机			W1500×D450×H710 「4.会場の仕様」を満たす台数
26	天吊スクリーン	6	台	150インチワイド×4 200インチワイド×2
27	ホワイトボード	2	台	W1800×H1800

表2 提出図書一覧

図書名	提出時期	部数	QST の確認
吊看板の制作図	制作開始前	1 部	要